

2010.3.23 「参院での自民党の勝利が政界再編の一里塚」

こんにちは、参議院議員の西田昌司です。

いよいよ参議院の予算委員会の審議も大詰めを迎えてまいりました。今日、午後1時からの予算委員会では、外交と安全保障の集中審議が行われます。我が党からは、川口順子先生、山本一太先生、佐藤正久先生が質問に立たれます。時間は1時から100分間の予定です。これが終了すると採決の日が近づきますが、ここに来て、ますます民主党の問題が出てまいりました。それは北海道教職員組合（北教組）から小林千代美議員への不当な選挙応援、献金問題です。これを受け民主党は小林議員を離党や議員辞職など、何らかの政治責任を取らせるべきですが、何一つ行っておりません。そして、北教組問題についても一切説明責任が果たされていないのです。

また、教職委員組合の事実上トップの参議院輿石東幹事長ですが、輿石幹事長の自宅が農地の不法転用で農地法違反に問われており、行政指導にも一切応じてこなかった事件が明らかになりました。さらに普天間基地の問題では、5月には方針を決定するため、3月に移籍場所の公式発表をするという話がありましたが、未だ発表されず迷走が続いています。小沢氏や鳩山氏の政治と金の問題は勿論ですが、民主党は数えだしたら切りが無いほど多くの問題を内包しています。我々は参議院の予算委員会で一応の採決の目処が付いても、引き続き問題解明のために証人喚問や参考人招致の要求をしていきたいと思っています。

これから予算が通りますと、いよいよ選挙に向けた取り組みが各党とも本格化してまいります。今回の参議院選挙は政権選択の選挙ではないので、自民党が勝っても政権に返り咲くのはかなり先になるとおっしゃるかたがいますが、それは謬見(びゅうけん)です。今、民主党の暴走を止めるために、一日も早く参議院で我々自民党が過半数を取り戻し、民主党を参議院で過半数割れにする。これにより、自民党が中心となって政界再編行うことができるのです。

政界再編をして、民主党政権の中でも小沢氏・鳩山氏以外の方が総理大臣になった場合には、小沢氏や鳩山氏の逮捕もあり得るわけです。事実上の指揮権発動によって、この二人の起訴がされなかったわけですが、政権を変えることによって、この方々の逮捕ということも当然出てきます。そのようなことを考えますと、次の参議院選挙は政界再編に向けた大きな一歩になるわけです。

皆様方にもご理解頂き、御支援賜りたいと思います。今後とも宜しくお願いいたします。ありがとうございました。